

代表取締役
ダイレイホン
戴 雷紅 (Leihong Dai)

中国出身。幼少から経営者の父を見て育ち、起業を志すように。20歳で留学生として日本の大学に入学、卒業後はIT企業に就職。その後プログラマ・システムエンジニア・コンサルタントとステップアップし、前職の大手外資系グローバルコンサルティングファームにて経営・財務戦略に直結するシステムの導入に携わり、2013年2月、31歳で独立を果たした。



視線は常に“一歩先”へ！ アジアから、ITでグローバル展開を

顧客企業の経営戦略に則り、情報システムに関するコンサルティングやシステム設計・開発を展開するAsianStream(株)。ITを用いてビジネス支援を手がける同社の社名に込められているのは、「アジアから世界を動かす力の一翼になろう」という戴社長の強い意志だ。

未来を見据えたキャリアアップ

矢部 戴社長は中国のご出身だとか。
戴 はい、住環境が魅力的だったことに加え、全く新しい世界で自分がどこまで成長できるかを試したいとの思いもあり2002年に来日しました。卒業後は日本のIT企業に就職。プログラマとしてシステム開発に携わった後、転職を重ねる中でプログラマからシステムエンジニア、システムエンジニアからコンサルタントへとキャリアアップを図り、2013年2月に独立を果たしました。
矢部 ご自身の将来を思い描く中で、転職先を決めていかれたのですね。
戴 どの業界も同じだと思いますが、IT業界もキャリアアップのため、下積

み期間があります。最初の企業で2年間修業を積み、「次のステージへ」と思い、どうしたら任せてもらえるかを考えました。自分に足りないものを分析し、資格を取ったり、自力でシステムを構築したり、資料を作ってプレゼンしたり、目標を立ててクリアし、その実績をもって任せてもらえるように求めましたが、なかなか受け入れてもらえなかったんです。それからは自分が望む業務を求めて数社を渡り歩き、経験を積んでいきました。
矢部 行動力がおありですね！独立を志したきっかけというのは？
戴 自営業をしていた父の影響です。父はトラックの運転手からスタートし、中国全土にわたる物流業を立ち上げた者です。その背中を見て「自分も会社を持っ

て、いつかは父を越えたい」と思うようになっていました。僕は業界に入った頃から独立を考えていて、特に前職のプライウォーターハウスクーパース(株)、および前々職の(株)ビジネスブレイン太田昭和でやりたいことを存分に経験させて頂き、それを活かして独立しました。

ITから世界を開く

矢部 では、御社の具体的なサービス内容をお教えてください。
戴 情報システムに関するコンサルティングや情報システムの設計・開発・運用管理のほか、海外進出ビジネス支援も手がけています。僕の得意分野は会計財務。企業の経営戦略に則り、財務データを中心としたあらゆる経営データを様々な視点で分析できるシステムの導入や、リプレースの提案をしています。そのシステムを活用することで、最終的に企業の意思決定がより正確に、スピーディに行えるようになります。
矢部 経営に直結する部分なので、社長の提案によって会社の未来が決まるという側面もあると思います。重責ですが、お仕事で大切にしていることは？
戴 常に先を見据えての行動です。実際に顧客がシステムをどう使うのか、どんな効果を期待しているのか、どの部署のどの業務にどんな影響を与えることになるのか。そこさえ常にイメージできていれば、テクノロジーがどんなに進化してもブレが生じることはありません。

一歩先を見据えるというスタンスは、僕自身の生き方でもあります。「何のために今、自分はこれをしているのか。それが今後どう繋がるのか」という狭義の意味でも、人生における3年後や10年後のビジョンでも同じで、先が見えなければ未来は開けない。何より、自分自身が満たされま

せんよね。
矢部 これまでの社長の歩みは、まさにその信念の具現化ですね。社名にはどんな意味があるのでしょうか。
戴 近年の世界の趨勢を見ていると、今まで世界の中心だった欧米が不安定な状況の中で、アジアの存在感が高まっています。日本をはじめとするアジア企業の成長を弊社が後押しし、世界を動かす一翼を担いたいという思いから、「AsianStream」と名付けたんです。

社員の意欲を引き出す環境

矢部 起業されて間もないですが、ご自身の思い描く会社になっていますか？
戴 おかげさまで事業は順調なので、今後は事業の進捗に応じて順次増員し、拡大していきます。思い描く会社になるにはまだ時間はかかりますが、ひとまずは、ITの活用で効果を期待できる顧客の幅広いニーズに対応できるよう、様々な分野の人材を仲間としてもっともっと招き入れたいですね！



矢部 事業だけでなく社内構築という面でも、先を見据えておられる印象です。
戴 そうですね。僕の経験から、年齢や在籍年数に関係なく個人の意欲やスキルをのびのびと仕事に活かせる会社になりたいのです。弊社の理念は「互いのビジョンを共有し、互いのパッションを共感し、シナジー効果で共に成長していこう！」。意欲を発揮し、社員同士が刺激しあえる環境を創出することが会社の成長に繋がります。各自がスキルを伸ばす中で、それぞれの将来像を実現するためのサポートをしてあげたいですね。

もちろん、今は明確な将来像がない場合も、明確になるようにサポートすることも弊社の役割だと考えています。
矢部 働きがいのある会社になりそうですね！
戴 事業基盤が固まってきたら、ITの枠を越えて多角的な展開をしていきたいです。僕は、情熱があれば何でも成し遂げられると信じています。失敗を恐れずにチャレンジし、自分たちの未来を全力で築いていきたいですね。

Company Data>>

AsianStream

AsianStream 株式会社

〒101-0032
東京都千代田区岩本町3-2-2
キウチビル2F
TEL 03-6365-5917 / FAX 03-5825-6308
URL <http://www.asianstream.co.jp/>



Guest Comment>>

矢部 美穂 (女優)

人との関わりの中で、常に「互いにシナジー効果を生み出せるか」と考えている戴社長。それは、「クライアント、社員、そしてAsianStreamという組織そのものの3面で価値を生み出す」という企業理念にも反映されています。全てを共有し、分かち合いながら高め合うという姿勢は、様々なボーダーが消失する現代のグローバル社会において、最も必要とされる姿勢なのかもしれません。

